

よみうり生活本舗

訪れる人たちが飲食だけでなく、交流をするという「コミュニティカフェ」が広がっている。子育て中の母親やお年寄りが集ったり、働く人たちが会社と家以外の居場所を求めたりと、そこは、様々な思いが寄り添う場ともなっているようだ。

(玉城夏子)

民家を改装し 親子ら集う

「この音には、どの色が似合うかなー」

福岡県春日市の民家を改装したカフェ「アニパニ」で開かれた、親子向けの「色と音の教室」。鈴の音やビニールをこすり合わせる音を聞いた幼児たちは、興味津々で、木の床に置かれたカラフルな折り紙の中から赤や水色などを手に取った。

教室は、同市に住む音楽療法士の川内野清華さん(26)と、4歳の男の子の母親でカラーコンサルタントの桑野優子さん(42)(福岡市中央区)



●住宅地の一角で、イベントなどに場を提供している「アニパニ」●音と色を使った遊びに大喜びの子どもたち(福岡県春日市で) ●田中勝美撮影

きずな深まるコミュニティカフェ

が、自由な感覚を育てたいと企画。子どもたちは新聞紙を丸め、絵の具を塗ってスタンブのように押し付けていく遊びも楽しみ、床いっぱい広げた白紙にカラフルな模様を描き出していった。

「音を出したり絵の具を使ったりするので、教室を開ける場所がなかなかない。住宅街で、子どもたちが自由に過ごせる空間は貴重です」と口をそろえる2人。子育て仲間が気軽に集まることができ、イベントのスペースとしても貸してくれるアニパニのことを知り、利用したという。

の支援活動を続ける「アジア女性センター」が、情報発信の場として2006年4月に開いたコミュニティカフェだ。ランチやケーキセットなどの飲食メニューのほかに、発展途上国の女性たちが作る製品を購入して支える「フェアトレード」の普及を目指し、

コーヒーやチョコトレート、工芸品などのフェアトレード製品を販売している。

外国語教室やギャラリーも併せて、様々なイベントにも活用されている。手芸教室

やアロマのせっけんづくり、地域に住む外国人による英語、韓国語、中国語の教室など。カフェの一角はギャラリーで、作品を発表する人もいる。「住民に自由に使ってもらい、いろいろな人がつながる場になれば」と、店長の松尾律子さん(46)は話す。



福岡市中央区港の「プレス」は、築40年という民家を改装したカフェ・バー。昨年6月から月1回のペースでスタートしたイベント「お一人様集合！」が好評という。

「お一人様」限定催し好評

必ず1人で参加するというのが条件で、参加費は3000円(軽食付き飲み放題)。いわゆる「婚活」だけではなく、「近所に飲み仲間がほしい」「会社と家以外の居場所がほしい」と参加する20~30代の男女が増え、申し込みが定員16人を上回るようになり、1月からは月3回開いている。

「転勤してきて友人がいない」「大きなパーティーは敷居が高い」という客の声を聞いた店長の森田剛介さん(34)が「全員が1人なら気軽に話ができるはず」と始めた。「人とのつながりや自分の居場所を求めている人は意外に多い」が実感だそう。

「婚活」「飲み仲間」など

出合いの機会にと、「昭和40年代生まれ」「写真・カメラが好き」などのテーマでもイベントを開いているという。

アニパニ 092・573・2420
カフェ型保健室しらかば 096・273・4737
連絡先 カフェ・バー「プレス」 092・202・0011



熊本県植木町の看護師、工藤明美さん(54)は2年前、自宅に「カフェ型保健室しらかば」を開いた。分譲から20年近くになる住宅地なのに、会釈を交わし合う程度の住民の様子をみながら、「一年を取っても助け合って地域で暮らしていける環境づくりが必要」と思い立ったという。オープンには月曜から土曜まで

「カフェ型保健室しらかば」はお年寄りたちの笑顔がいっぱい(熊本県植木町で)

日々訪れるのは近所のお年寄りら約10人。ボランティアの女性たちも手製の漬物を持参して話し相手となり、地元の歴史やお菓子などの話に花を咲かせ

「元気がなかったお年寄りが、しらかばに通って生き生きとして、近所の人たちと積極的に話すようになるのがありがたい」。坂本行雄さん(78)はボランティアの一人でもある。

高齢者の健康チェック 熊本

全国に推計3万か所 ネットや本で紹介

昨年11月に「コミュニティカフェ全国連絡会」を設立した社団法人・長寿社会文化協会(東京)によると、コミュニティカフェはここ数年、自然発生的に増え、推計で全国に3万か所ほどと見られている。

九州、山口、沖縄県では同協会が把握しているだけで24か所あるそうだ。各地のカフェ情報や設立のノウハウは、連絡会のホームページ(<http://com-cafe.net/>)や同協会が編集した本「コミュニティ・カフェをつくらう！」(学陽書房、1800円税別)＝写真＝で紹介している。同様の情報をまとめた冊子「コミュニティカフェネットワーク・サポートマニュアル」(200円)も販売している。問い合わせは同協会(03・5405・1501)へ。



人が出会うカフェづくり!